

2018年 2月 5日 月曜日

「サケの放流会」

昨日、2年生の生活科の学習として12月から育ててきたサケの稚魚を、本日多摩川に放流しました。

2か月前、孵化したばかりで卵黄を重そうに体につけて泳ぐこともままならなかったサケたちは、1月になると、卵黄の栄養を使い切りえさを求めてすばしこく泳ぎ回るようになりました。休み時間のたびに水槽の前に集まってサケを見守る子どもたちの姿が印象的でした。

今日は、多くの児童が見守る中、サケは広い川に泳いでいきました。

これからは自分で栄養を取りながら広い海をめざして泳いでいくことでしょう。数年後、海で大きく成長したサケが再び川に戻ってくることを願いながら、川や自然を大切に守って生活をしていきたいものです。

